

第10回

日本在宅看護学会学術集会

多様化するニーズに応える在宅看護

急速な少子高齢化と医療制度の改革を背景に、在宅療養者のニーズは多様化しています。在宅看護では、看護職に療養生活支援の専門家として自立して責任を果たし、人々の生活を支えることが期待されています。

社会の変化をふまえた在宅看護のこれからについて、多くの皆様と議論したいと思います。皆様のご参加をお待ちしています。

2020年11月14日(土) 15日(日) WEB開催

Mail: zaitaku10@sozo.ac.jp



学術集会長 蒔田寛子(豊橋創造大学保健医療学部看護学科 教授)

一般社団法人 日本在宅看護学会 Japan Academy of Nursing for Home Care

共催: 公益財団法人在宅医療助成 勇美記念財団

後援: 豊橋創造大学 豊橋市 豊川市 公益社団法人日本看護協会 公益社団法人愛知県看護協会 公益財団法人日本訪問看護財団
一般社団法人全国訪問看護事業協会 一般社団法人愛知県訪問看護ステーション協議会 公益社団法人愛知県医師会
一般社団法人豊橋市医師会 一般社団法人愛知県歯科医師会 一般社団法人愛知県薬剤師会 公益社団法人愛知県理学療法士会
一般社団法人愛知県作業療法士会 一般社団法人愛知県言語聴覚士会 公益社団法人愛知県栄養士会
一般社団法人愛知県介護福祉士会 一般社団法人愛知県社会福祉士会 愛知県介護支援専門員協会